

名古屋大学大学院情報学研究科 研究員募集について

名古屋大学大学院情報学研究科知能システム学専攻では、下記の通り研究員を募集します。

記

| | |
|------|---|
| 職名 | 研究員 |
| 勤務形態 | 常勤（任期あり） |
| 待遇 | 年俸制（年俸額は、本学規程に基づき経歴・能力等を勘案し決定） 文部科学省共済組合（健康保険，厚生年金），雇用保険，労働災害保険。 業績によっては，特任助教として雇用。 |
| 職務内容 | JST ムーンショット型研究開発事業のムーンショット目標1「2050年までに、人が身体、脳、空間、時間の制約から解放された社会を実現」 の研究開発プロジェクト「誰もが自在に活躍できるアバター共生社会の実現」に係る，対話システムおよび対話処理技術の研究開発。本研究では，自律対話システムと人間の協働により豊かな対話サービスの実現を目指します。 |
| 募集人員 | 1～2名程度 |
| 勤務場所 | 名古屋大学大学院情報学研究科知能システム学専攻 東中研究室（名古屋市千種区不老町） |
| 募集条件 | 1) 博士の学位を取得した者，あるいは博士の学位を取得見込みの者 2) 対話システム，自然言語・音声・マルチモーダル処理，深層学習のいずれかに関連する研究開発の実績を有する者 |
| 雇用期間 | 採用決定後，できるだけ早い時期から 2025年3月31日 まで。 年度ごとに評価の上で更新の可能性あり。最長 2025年11月末 まで。 |
| 募集期間 | 2024年3月31日 まで。適任者が見つかれば次第締め切ります。 |
| 応募書類 | 1.履歴書（写真を添付） 2.論文・学会発表リスト（様式自由） 3.志望動機（A4で1ページ程度） 4.照会できる2名の連絡先 ・2021年11月「外国為替及び外国貿易法」（外為法）に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い，大学・研究機関における教職員への機微技術の提供の一部が外為法の管理対象となりました。 これに伴い，「類型該当判断のフローチャート」に基づく「類型該当性の自己申告書」の提出が必要となります。該当者には後日連絡します。また，採用時には「誓約書」の提出が必要となります。 ※ 応募に際して頂いた情報は選考目的以外には一切使用いたしません。なお， |

応募書類は返却しませんので、ご了承ください。応募書類の送付、問合せは以下の連絡先までメールにてお願いします。メールの件名は「ムーンショット研究員応募」としてください。

選考内容
連絡先

書類選考および面接（オンラインで実施）。

名古屋大学大学院情報学研究科知能システム学専攻
教授 東中 竜一郎

Tel/Fax : 052-789-5875

E-mail : [higashinaka\[at\]i.nagoya-u.ac.jp](mailto:higashinaka[at]i.nagoya-u.ac.jp)

以上